



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 31 号
令和 3 年 9 月 7 日

夏休み明けの学校生活に思う

校長 古市 直彦

夏休み明けの学校生活が始まって約10日がたちました。各学年1～3名程度、感染が不安で登校を控えていらっしゃるご家庭がありますが、ほとんどの生徒が元気に通ってきてくれています。学校で子どもたちの元気な姿を見ることができるといのは、本当に嬉しいことなのですが、私としては、緊張の毎日を送っているのも事実です。

子どもたちは、登校時や休み時間など、自主的にそして、ひんぱんに手指の洗浄や消毒をしてくれています。給食前の手洗いも分散して整然と行っていますし、授業や定期テストでは、ディスタンスを保ちながら真剣に取り組んでくれています。

気になるのは休み時間です。やはり、密になってしまうことが多いです。昼休みにマスクをしないで遊んでいる人達もいました。

トイレの工事をしているため、トイレが混み合ってしまう時間帯もありますし、工事のため廊下の幅が半分になってしまっている部分もあるため、密になりがちです。

また、心配をされている保護者の方からは、次のようなご意見もいただいております。

- ♣学校の対策は大丈夫なのか。
- ♣不織布マスクをしていない人がいるが、大丈夫なのか。

正直に申しあげて「大丈夫です」とは申しあげられませんが、できる限りのことはしております。不織布マスクに関しましても推奨しておりますが、他のマスクでも抗ウイルス効果があるものもございますから、一概に「全員、不織布マスクを…」とはできません。ただ、不安を感じていらっしゃる方も多いようですので、職員は不織布マスクを使用するように統一しました。

一部では、感染者数は減少方向にある…という報道もされていますが、まだまだ油断はできません。そこで、

- ♥これまで以上に、休み時間は「密を避けること」を意識しましょう。
- ♥抗ウイルス効果の高いマスクを使ったり、二重マスクにしたりして、自分の命を守る意識を高め実践しましょう。各家庭で用意したフェイスシールドや、首掛け型の空間ウイルス除去カード等を持ってきて使用しても構いません。

ご理解・ご協力の程、よろしくお願いたします。また、その他に良い改善策等がありましたら、どうぞお知らせください。



登校したら、まず昇降口で消毒



距離をとって順番に手洗い



給食当番のすれ違いも最小限に



定期テストに集中して取り組む3年生

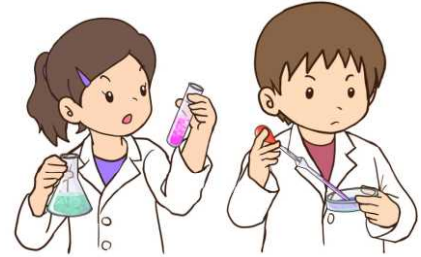


空間ウイルス
除去カード

総合展【科学部門】の一般公開中止について

千葉市では、9月11日（土）から13日（月）の期間、千葉市総合展覧会【科学部門】の一般公開を予定しておりました。本来ならば千葉市科学館を会場として子どもたちの作品を展示し、多くの方に作品をご覧いただきたいところでしたが、今般の感染力の強い変異株の拡大や急速な感染拡大状況等を鑑み、今年度の総合展の一般公開は中止とすることになりました。なお、審査は実施し、各賞の決定は行われます。

総合展を楽しみにしていた生徒の皆さん、保護者の皆様には残念なお知らせですが、作品が学校に戻り次第、校内で作品を展示することで、学習の成果を発表できる場面を設けたいと思いますので、ご理解いただければ幸いです。



なお、本校からは、以下の作品を出品いたします。

快適に過ごせる犬小屋をめざして ～温度上昇をおさえる研究～	_____さん(1-1)
発酵と腐敗の違い ～なぜ手作り味噌は腐らないのか～	_____くん(1-2)
エッセンシャルオイルがプラスチックに与える影響とその成分について	_____さん(1-4)
様々な植物におけるDNAの抽出方法とその工夫	_____さん(2-2)
白玉をゆでると浮いてくる謎を解く	_____さん(2-3)
バナナを踏んだら本当にすべるの？	_____さん(3-2)
蒸散量No.1の植物は何だ?! ～レプリカ法・スキャナを使った研究～	_____さん(3-3)
台風によるガラス被害から日本を救う!!	_____くん(3-5)

秋の交通安全週間に向けて

この時期は、日没も早くなり、交通事故の心配も高まります。9月21日(火)から30日(木)まで行われる、秋の全国交通安全運動では、右のような内容を重点項目としてあげているようです。

- (1) 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- (2) 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- (3) 夕暮れ時と夜間の事故防止と安全運転意識の向上
- (4) 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

主に、自動車を運転する大人が注意すべき内容ですが、中学生には(3)と(4)を特に注意して欲しいと思っています。

❖夕暮れ時、車のドライバーからは通行人や自転車が意外と見えにくいのです。「自分に気付いてくれているだろう」と安易に考えず、「車は止まってくれないかもしれない」と用心するようにしましょう。

❖自転車は身近で便利な交通手段ですが、実際、事故にあってしまうと、命に関わる重大な事故に発展してしまう可能性もあります。自分が被害者になることはもちろん、加害者になることもないように、正しい乗り方に関するルールとマナーを守っていきましょう。



交通事故ばかりではなく、登下校時には広がって歩かないなど、近隣の方に迷惑をかけない配慮なども意識してほしいと思っています。自転車の正しい乗り方については、「校報 若松中だより 第19号」でも紹介しました。ホームページにも掲載してありますので、ぜひ、各ご家庭で、再度のご確認をお願いいたします。